

申請者勤務先の人事担当者の方へ

当市児童福祉行政については、日頃よりご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

記載作業の負担軽減のため電子入力に対応した就労証明書の様式を平成30年度から全国統一様式に変更いたしました。また、電子署名を保有している企業であり、電子署名で就労証明書を発行される場合等は下記連絡先へご連絡ください。

嬉野市役所ホームページの保育施設及び放課後児童クラブ入園案内に掲載しておりますのでよろしければご活用ください。

嬉野市役所 子育て未来課 TEL:0954-66-9121

○就労証明書記載要領

就労証明書様式については、以下のとおり記入することとする。

I. 証明に係る基本事項（欄外）の記入方法について

証明日（証明書発行日）を記載してください。

代表者名については、事業所における代表者の氏名を記入した上、社印等により押印すること。

II. 証明事項の記入方法について

1. 業種

就労者（証明日時時点で就労している者以外にも、就労開始予定者や復帰予定者を含むものとする。）が従事している業種として当てはまるものを所定の選択肢から選択すること。当てはまるものがない場合に「その他」を選択し、右欄に詳細を記入すること。

※所定の選択肢：農業、林業／漁業／鉱業、採石業、砂利採取業／建設業／製造業／電気・ガス・熱供給・水道業／情報通信業／運輸業、郵便業／卸売業、小売業／金融業、保険業／不動産業、物品賃貸業／学術研究、専門・技術サービス業／宿泊業、飲食サービス業／生活関連サービス業、娯楽業／教育、学習支援業／医療、福祉／複合サービス事業／公務／その他

2. 本人氏名

就労証明書を交付する就労者の氏名及びそのふりがなを記入すること。

3. 本人住所

就労者が現に居住する住所を記入すること。

4. 雇用（予定）期間等

就労者との雇用契約期間の有期・無期の別を記載すること。有期の場合には、雇用契約期間を記載し、無期の場合には、雇用開始日のみ記入し雇用終了日の欄を空欄とすること。

※所定の選択肢：無期／有期

5. 勤務先事業所名

就労者が通常勤務している事業所名を記載すること。

6. 勤務先住所

就労者が通常勤務している事業所の住所を記載すること。通勤手段で把握している手段を記載すること。

7. 勤務先電話番号

右上欄の電話番号と異なる場合は、就労者が通常勤務している事業所における電話番号を記載すること。

（裏面へ）

8. 雇用の形態

所定の選択肢から当てはまるものを選択すること。

※所定の選択肢：正社員／パート・アルバイト／派遣社員／契約社員／会計年度任用職員／非常勤・臨時職員／業務委託／その他 自営業は自営業等申告書をお使いください。

9. 就労時間（固定就労の場合）

日々の就労時間が定められた就労者について、通常就労する曜日を選択し、休憩時間を含めた一日の就労時間及び一月当たりの就労時間・日数、一週間当たりの就労日数を記入すること。

10. 就労時間（変則就労の場合）

日々の就労時間が定められていない就労者について、単位期間として当てはまるものを所定の選択肢から選択し、当該単位期間当たりの就労時間・日数を記入すること。就労時間帯は勤務回数の多い時間帯を記入する事

※所定の選択肢：月間／週間

11. 就労実績

過去3か月分の1か月当たりの就労日数を記入すること。3か月以上の就労実績がない場合は、今後の就労見込みを記入すること。新しい年、月から記入すること。有給休暇、残業時間、休憩時間も含めてください。

12. 産前・産後休業の取得

産前・産後休業の取得状況として当てはまるものを所定の選択肢から選択した上で、取得期間（証明日において産前・産後休業の取得前又は取得中である場合には、取得予定期間）を記入すること。

※所定の選択肢：取得予定／取得中

13. 育児休業の取得

育児休業の取得状況として当てはまるものを所定の選択肢から選択した上で、取得期間（証明日において育児休業の取得前又は取得中である場合には取得予定期間）を記入すること。

※所定の選択肢：取得予定／取得中／取得済み

14. 復職（予定）年月日

育児休業等を終了し、復職した者について、復職した年月日を記入すること。また現在休業している者については、復職を予定している年月日を記入すること。

※所定の選択肢：復職予定／復職済み

15. 育児のための短時間勤務制度利用有無

通常の就労時間より短い就労時間とする予定である又はしている場合について記入すること。

16. 保育士資格等

保育士資格、幼稚園教諭免許を取得している場合は記入すること。

17. 備考欄

1～16で記入した内容のほか、特筆すべき事項を記入すること。たとえば、雇用期間の更新予定や就労時間を超えて拘束時間が生じている場合や就労実績・育児休業の取得に係る特記事項がある場合など。

なお、記入事項については、各市区町村が利用調整等のために記入を求めるものほか、証明事業者が市区町村に特に配慮を求めるものを記入するものとする。

III. 保護者記入欄の記入方法について

就労者本人が施設を利用する子ども全員について、氏名、生年月日、保育園等、放課後児童クラブの利用状況を記入するものとする。なお、必要に応じて欄を追加すること。